

きらり合併号

第 90 号

発行日：2021 年 5 月 15 日

しもつけ 社協 だより

「しもつけ社協だより」は、赤い羽根共同募金事業配分金により作成しております。

就労継続支援 B 型事業所 なのはな・すみれが統合、移転しました！



令和 3 年 4 月 1 日より国分寺西小学校跡地を改装し、活動を始めました。
今までは別々に活動しておりましたが、これからは同じ場所で一緒に作業を行います。
また、送迎車を用いて送迎も行っております。
これからも、にぎやかに楽しく活動を行っていきます。

令和 3 年度収支予算・事業計画	2～3
ボランティアセンター「きらり」・ボランティア募集・とちぎ国体支援スタッフ募集	4
点訳奉仕員養成講座・手話講座参加者募集、プルタブ回収場所の変更、積立報告・おもちゃの図書館	5
ふれあいサロンゆうゆう再開・生活支援コーディネーター紹介・成年後見事業	6
寄付・まごころ物品寄付・心配ごと相談所・無料法律相談・新入職員紹介・イベント用具貸出の注意	7
社協会員募集・赤十字活動資金へのご協力案内・社協チャレンジクイズ	8

令和3年度 収支予算

令和3年度の事業計画・収支予算について、3月17日に開催された理事会にて決定し、評議員会において同意されました。

収入

(単位:千円)

項目	予算額
会費収入	13,600
寄付金収入	300
補助金収入	65,411
受託金収入	141,217
貸付金収入	300
事業収入	37,158
介護保険事業収入	58,857
就労支援事業収入	2,500
障害福祉サービス事業収入	26,733
収益事業収入	0
受取利息配当金収入	502
その他収入	58
基金積立資産取崩収入	10,000
積立資産取崩収入	6,000
前期末繰越金	42,802
合 計	405,438

支出

(単位:千円)

拠点区分	サービス区分	予算額
法人運営事業	法人運営事業	17,803
地域福祉事業	地域福祉事業	70,456
	ボランティアセンター事業	4,420
	心配ごと相談所事業	1,601
	共同募金配分金事業	8,592
	生活困窮者自立相談支援事業	20,133
	法人後見事業	327
介護保険事業	成年後見制度利用支援事業	13,790
	居宅介護支援事業	19,349
貸付事業	通所介護事業	53,892
	生活福祉資金貸付事業	2,712
障害福祉サービス事業	社協資金貸付事業	1,050
	就労継続支援B型事業	33,734
	地域包括支援センター事業	40,390
	一般介護予防事業(ゆうゆうサロン)	7,194
	ゆうゆう館指定管理事業	85,448
受託事業	生活支援体制整備事業	24,461
	イベント販売事業	86
合 計		405,438



令和3年度 事業計画

今年度も、第2期地域福祉活動計画に基づき、地域住民の「互助」の取り組みを重視しながら、下記の8項目を重点事業に掲げ、各種施策・事業を通し地域福祉の更なる推進に努めます。

- (1) 第2期地域福祉活動計画の推進並びに第3期地域福祉活動計画の策定
- (2) 生活支援体制整備事業の推進
- (3) 地区社協組織整備の推進
- (4) 権利擁護の推進
- (5) 生活困窮者支援対策の推進
- (6) ボランティアセンター機能の充実
- (7) 会員の加入促進並びに自主財源の確保
- (8) ゆうゆう館施設経営の充実



令和3年度のおもな事業

☆地域福祉事業

- ・生活支援体制整備事業の推進
- ・地域ふれあいサロン事業の実施
- ・地区社協の組織整備事業
- ・第3期地域福祉活動計画の策定
- ・しもつけ福祉大会の開催
- ・登下校時における子どもたちの見守り活動
- ・一般フリートレーニング事業
- ・災害時ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施
- ・緊急食料等給付事業



☆ボランティアセンター運営事業

- ・ボランティアの相談、依頼・派遣、マッチング
- ・ボランティア活動に関する各種講座等の開催・支援
- ・ジュニアふくし体験学習・ボランティア交流会
- ・ボランティア活動保険の取り扱い
- ・ボランティア広報紙「きらり」の発行
- ・視覚障がい者等声の宅配サービス
- ・点字図書の作成・提供



☆福祉教育・啓発事業

ふくし移動講座、福祉活動費助成事業
実習・職場体験学習の受け入れ

☆福祉イベント等

- ・しもつけふくしフェスタ2021の開催
- ・ふれあいふくし運動会の開催
- ・花まつり招待事業開催
- ・障がい児者交流会・親子ふれあい事業



☆成年後見制度利用支援事業

相談、広報・啓発、市民後見人の育成
成年後見申し立ての支援、関係機関との連携

☆法人後見事業

- ・身上保護・財産管理

☆日常生活自立支援事業(あすてらすしもつけ)

- ・福祉サービス利用援助事業

☆生活困窮者自立相談支援事業(くらし応援センターささえーる)

- ・自立相談支援事業・家計改善支援事業
- ・住居確保給付金に関する支援(※新規)

☆福祉サービス利用支援事業

福祉バスの運行・管理
手押し車の購入費助成事業
車椅子貸出事業、福祉用具等の貸出事業
安全帽子購入費助成事業

☆相談事業

- ・心配ごと相談所の開設・無料法律相談

☆資金貸付事業

- ・小口資金貸付事業・生活福祉資金貸付事業
- ・行旅人援護事業

☆広報・啓発活動

- ・しもつけ社協だよりの発行(年6回)
- ・ホームページの活用

☆共同募金会事業

- ・共同募金、歳末たすけあい募金運動の実施
- ・災害時における見舞金等の交付
- ・歳末慰問事業の実施



☆日本赤十字社事業

- ・赤十字会員募集(活動資金募集)の実施
- ・災害救援物資の交付
- ・日赤奉仕団の活動支援
- ・市防災訓練等における炊き出し訓練の協力

☆福祉団体への支援(12団体)

☆介護保険等事業

- ・居宅介護支援事業(ケアプランセンター下野市社協)
- ・通所介護事業(デイサービスセンターのぞみ)

☆障害福祉サービス事業

- ・就労継続支援B型事業(なのはな・すみれ)
- ・特定相談支援事業

☆地域支援事業

- ・地域包括支援センターこくぶんじの運営
- ・ふれあいサロン「ゆうゆう」事業



☆ゆうゆう館施設運営

☆収益事業

- ・天平の花まつりのぼり旗販売

趣味を
いかしたい

ボランティア
募集中

特技が
あります

「自分の趣味や特技を活かしたボランティアをやってみたい」と考えている方、まずはお気軽にボランティアセンターまでご相談ください。

現在、新型コロナウイルス感染症が収束せず思うように活動ができていませんが、活動が再開できるようにになりましたら、ぜひご協力をお願いします。また、ボランティア活動を始めるときにはボランティアセンター登録とボランティア活動保険への加入が必要です。

たとえば

ものづくり

レクリエーション

手芸

押し花

体操

折り紙

絵手紙

工作

ハンドケア

メイク

語学

※ボランティア活動とは

自分の意志で進んで行う活動のことです。ボランティアをすることで「地域」も「自分自身」も豊かにする力があります。

趣味や特技を活かして男女年齢問わず活躍しています。これならできそう…と思うことから始めてみましょう!!

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会

「情報支援スタッフの募集について」

種 別	応募要件	募集人員
手 話	聴覚障害者と手話で日常会話ができる程度の方	600人
筆談・要約筆記 手書き	筆談で聴覚障害者とコミュニケーションをとることに 関心のある方	250人
要約筆記 パソコン	パソコン操作（設定やタイピング等）に慣れ、自身の ノートパソコンを持参できる方	50人

※「情報支援スタッフ養成講座」で各種別の基礎知識を学びます。

ご協力いただける方は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会公式ホームページをご覧ください。

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会 検索
https://www.tochigikokutai2022.jp

問い合わせ先 (福) 栃木県社会福祉協議会
〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ
とちぎ視聴覚障害者情報センター
TEL/FAX 028-627-6889
メール :jouhoushien2022@tochigikenshakyo.jp



令和3年度

下野市地区点訳奉仕員
養成講座(初級コース)

視覚障がい者の福祉に理解と熱意を有する方に対し、点訳に必要な技術等を学んでいただき点訳奉仕員を養成する講座です。



日 時 令和3年6月1日(火)～8月31日(火)
13:00～16:00 全40時間
場 所 ゆうゆう館ボランティアルーム
受講料 500円(テキスト代)
定 員 6名
申込期間 5月20日(木)まで
※定員になり次第締め切り

申込・問い合わせ先
(一社) 栃木県視覚障害者福祉協会
TEL・FAX 028-625-4990

令和3年度

参加者募集

手話講座(入門コース)

耳の不自由な方のコミュニケーションの1つとして手話があります。初めての方を対象に日常生活での簡単なあいさつや自己紹介などの基礎を毎回学ぶことができます。

また、手話のボランティア活動に興味のある方、ぜひ手話を学んでみませんか?

期 日 令和3年7月2日(金)～10月8日(金)
毎週金曜日(全13回)
※状況により変更・中止となる場合があります
時 間 13:30～15:00
場 所 ゆうゆう館内・ボランティアルーム
対象者 市内在住で初めての方
定 員 10名(先着順)
※マウスシールドを着用しますのでご用意ください。
事務局でも購入できます。
申込み 6月1日(火)～6月25日(金)まで

【問い合わせ先】
下野市社会福祉協議会・ボランティアセンター
〒329-0414 下野市小金井789番地(ゆうゆう館内)
電話:0285-43-1236 FAX:0285-44-5807
メール info@shimotsuke-syakyo.or.jp



プルタブ等の回収場所が変更になりました。

3月31日まで生涯学習情報センターにプルタブ等の回収場所を設置してありましたが、改修工事に伴い4月1日から南河内公民館に設置いたしました。ご足労をお掛けいたしますが、これからもご協力をお願いいたします。



おもちゃの図書館

おもちゃの図書館とはハンディを持つ子も持たない子も、おもちゃやボランティアを通して一緒に遊ぶところです。

●開館日

4月…休館 7月…10日・24日

5月…休館 8月…28日

6月…休館 9月…11日・25日

●時 間

10:00～12:00

★新型コロナウイルス感染予防のため、状況に応じて休館や行事の中止について随時相談・検討し、決定した結果を周知する予定です。

・通常開館日の開館場所／下野市南河内児童館 1階遊戯室
・開館時間／原則第2・第4土曜日 午前10:00～12:00
・都合により開館日が変更・休館になる場合もあります。

■お問合せ先

下野市社会福祉協議会 Tel. 0285-43-1236

プルタブ積立金報告

積立金報告 4月末 現在 93,438円

♥皆様のご協力に
心より感謝いたします

◆プルタブの回収場所

- ・ゆうゆう館(小金井789番地)
- ・石橋公民館(石橋416番地)
- ・南河内公民館(田中681-1)



ふれあいサロン「ゆうゆう」再開しました!

新型コロナウイルス感染予防対策のため、1月より休止していましたが、4月7日(水)より活動再開しています。

令和3年度は水、木、金曜日あわせて37名の方が午前9時30分～11時30分までゆうゆう館会議室にて、健康体操やしもつけ元気はつらつ体操を中心に楽しみながら体力づくりをしています。



「生活支援体制整備事業」からの報告

令和3年度生活支援コーディネーター(SC)の紹介



隅谷サヨ子



黒川一己

南河内地区



井上永子



菅井貞雄

国分寺地区



黒須重光



蓬田洋子

石橋地区

今年度も「高齢者が地域の中で生き生きとした生活ができるよう、地域における支え合いの体制づくりを図ること」を目的として、様々な取り組みを行ってまいりますので、ご協力をお願いいたします。

よりよい暮らしと権利を一緒にまもります



せいねんこうけん

下野市社協では法人による成年後見事業を行っています

コラム★パート①

「成年後見制度」って、なあに?

認知症や知的障がい・精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な方は、ご自身で預貯金・不動産などを管理したり、介護サービス利用の契約を結んだりすることが難しい場合があります。また悪質業者などの思わぬ被害のおそれもあります。

このような方の暮らしや権利をまもるため、家庭裁判所が支援者(成年後見人等)を選ぶことで、法律的に支援するのが、「成年後見制度」です。

成年後見人は、本人の意思を尊重しながら、本人を代理して適切なサービス利用契約などをおこなったり、不利益となってしまう法的行為を後から取り消したりすることにより、本人を保護・支援します。

「成年後見制度なんでも相談会」を開催!

はじめて利用を考えている人や、「そもそも成年後見ってなに?」「どんな人が利用できるの?」という疑問など、初心者の方に向けた相談会です! 相談員の社会福祉士が丁寧に対応します。

◆5月28日(金): 南河内図書館 *14時～16時(予約制)
◆7月16日(金): ゆうゆう館 *お一人40分程度

無料

相談員 市地域包括支援センター・社会福祉士
市障がい児者相談支援センター・社会福祉士等
市社会福祉協議会・社会福祉士

成年後見制度について
お気軽にご相談ください!

総務課(成年後見担当)
Tel: 43-1236
info@shimotsuke-syakyoo.or.jp

あなたに寄りそう 心配ごと相談所

～民生委員・主任児童委員・行政相談委員・人権擁護委員による“何でも相談所”です～ お気軽にご相談ください!

相談会場は「ゆうゆう館」1 所 になりました。

6月～7月の日程

内容	開催日	時間・場所	相談員
心配ごと 悩みごと 相談	6月 1日(火)・15日(火)	午後 1時30分～ 3時30分 ゆうゆう館	・民生委員 ・主任児童委員 ・人権擁護委員 ・行政相談員
	7月 6日(火)・20日(火)		
子育て相談	7月 16日(金)	午前10時～正午 ゆうゆう館	・主任児童委員

*予約は必要ありません。相談日に直接会場へお越しください。*電話でのご相談は、下記の番号へ相談日当日の開催時間内におかけください。

<心配ごと相談・法律相談の予約>
TEL.0285-43-1236

*ご相談にお越しの際には、マスクの着用をお願いいたします。

無料法律相談

<予約制・相談時間は一人 20 分間・先着順>

*栃木県弁護士会の弁護士がご相談をお受けします。
*ご予約は営業時間内(8:30～17:00)におかけください。
*ご利用は年度内でお一人につき2回までとなります。

6月～7月の日程

開催日	予約受付期間	時間・場所	定員
6月	8日(火)	5/26～6/7	午後1時30分～4時 ゆうゆう館 各日7名 (1人20分)
	22日(火)	6/9～6/21	
7月	13日(火)	6/23～7/12	
	27日(火)	7/14～7/26	

皆さまからのご寄付ありがとうございます

(敬称略)

●3月1日～3月31日まで

・匿名	41,490円
・匿名	4,000円
・(故)横溝久雄	100,000円
・匿名	2,463円
・匿名	3,000円
・NPO法人夢くらぶ国分寺	6,781円
小計	157,734円

令和2年度累計 377,642円

●4月1日～4月26日まで

・リサイクルロマンの会 鈴木 登	5,000円
------------------	--------

令和3年度累計 5,000円



南河内第二中学校福祉委員会

*地域福祉のために
ご利用ください。

お願い

貸出イベント用具 ご使用時の注意

◆当協議会では、自治会・子ども会等にイベント用具の貸し出しをしています。新型コロナウイルス感染予防対策を守り安全に楽しくご使用ください。

- ①使用前・使用後には必ず手指の消毒をする。
- ②使用した方名前・連絡先を記入する。
- ③使用中は、マスクやフェイスカバー等を着用する



イベント用具	数量	使用料	清掃料
1 綿あめ機	2	1台 1,000円	1台 1,100円
2 ポップコーン機	1	1台 1,000円	無料
3 輪投げ用具	5	無料	無料
4 着ぐるみ (アヒル・バイキンマン)	各1 セット	無料	クリーニング 費用実費
5 吹き矢	2	感染予防のため貸出中止	

まごころをありがとうございます

(敬称略)

♥フルタフ 中山正行、高野ナミ子、菅俣節子、大越スミ、田仲利子、太陽接骨院、小川貴久、松永直樹、小林一代、木伏和子、菊地洋子、食改・石橋、下町親和会、第2薬師寺幼稚園、下野市立古山小学校、生涯学習情報センター、若林正明、山口純子、横山エミ子、渡辺静子、下山千恵子、本町福寿会、南澄子、吉田西小学校、生活友の会、鶴見泰子、手話サークル手のひら、巻嶋安子、稲葉一晴、筋トレの OOHASHI、本郷久美子、匿名 9 件

♥使用済み切手 永山登志子、吉田郵便局、株式会社シーボン、介護老人保健施設お達者倶楽部、原雅代、田仲利子、阿久津要子、齋藤好子、生涯学習情報センター、山口純子、足利小山信用金庫小金井支店、大橋茶園、手話サークル手のひら、倉井ミサ子、青柳造園(株)、生活友の会、山内優子、倉澤子工子、巻嶋安子、はくつる会、匿名 6 件

♥ベルマーク こがねちゃん弁当、小金井西口駅前店、佐藤利子、生涯学習情報センター、山口純子、山内優子、手話サークル手のひら、柳芳江、池田スミ、巻嶋安子、匿名 5 件

♥テレホンカード 永山登志子、筋トレの OOHASHI ♥はがき 匿名 1 件

♥車いす(2台) 南河内第二中学校福祉委員会 ♥タオル(150本) 岩永博美

♥魚肉ソーセージ(240束) 匿名 1 件 ♥カップ麺(5箱) フードバンクしもつけ

♥座布団(18枚) 岩永博美 ※ゆうゆう館で使用してください

♥広告紙で作った箱(2袋) 匿名 1 件

◆新入職員を紹介します



一般事務
<正規>
山本 タ芽
(事業経営課)
地域包括支援センター



相談支援員
<契約>
田村 美幸
(地域福祉課)

どうぞよろしく
お願いいたします。

社協会員募集中! ★笑顔いっぱい! “いきいきと暮らせる幸せ実感のまちづくり”

～皆様から寄せられた「会費」は、すべて地域福祉事業のため活用されます～

例えば…◆ボランティアの育成と活動支援 ◆地区社協整備事業 ◆地域見守り活動
◆しもつけふくしフェスタの開催 ◆心配ごと相談所の開設 ◆福祉教育・啓発事業…など

『社協会員』の種類と会費（年間:4月1日～翌年3月31日）

- | | | |
|---------------------|-------------|---|
| ○普通会員（個人または世帯） | 1口 1,000円 |  |
| ○特別会員（賛同する個人、企業、団体） | 1口 3,000円以上 | |

社会福祉協議会（社協）は、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域住民を主体として様々な福祉活動の推進を行っている民間団体です。

市民の皆様や地域の企業様からお預かりした「会費」を、地域福祉事業の活動財源としています。皆様のあたたかいご理解と、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします

日本赤十字社は国内外にわたって災害救援事業や、国際救護活動・血液事業・医療事業・赤十字ボランティア・赤十字講演等、数々の人道的活動を展開している団体です。これらの活動は皆様からのご協力（活動資金の寄付）によって支えられております。



下野市地区では本年度も市内自治会長・班長様を通して「赤十字活動資金募集」を実施いたします。

一世帯あたり 500円 を目安に皆様からのご理解とご協力をお願い申し上げます。

日赤栃木県支部の活動についてはこちらを参照ください⇒ www.jrc.or.jp/chapter/tochigi/

社協チャレンジクイズ

☆☆ 問題 ☆☆

今年度の事業計画において、地域住民の「〇〇」の取り組みを重視しながら、各種施策・事業を通して地域福祉の更なる推進に努めていきます。

〇〇に入る言葉は何でしょうか。
漢字2文字でお答えください。

ヒント
2ページを
見てね!

前回のこたえ

「生活支援員」
でした

前回の当選者

田中 留美子様 臼井 盛四郎様
小佐見 美里様 古口 悟 様
岡田 加奈子様

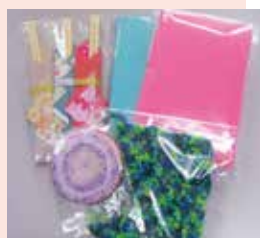
○応募方法 官製はがき、またはメールにて、クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、「しもつけ社協だより」の感想などをご記入の上、下記までご応募ください。

○あて先 〒329-0414 下野市小金井789
下野市社会福祉協議会「社協チャレンジクイズ」係
✉ info@shimotsuke-syakyō.or.jp

○しめきり 令和3年6月15日（必着）

賞品変更のお知らせ

正解者の中から抽選で5名の方に、「ゆうゆう館ペア入館券」をプレゼントさせていただきました。今号からは、「就労継続支援B型事業所なのはな・すみれ」のグッズをプレゼントいたします。



ケータイ
スマホから応募

社協クイズ
応募QRコード

